

経済産業省 同時発表

令和元年9月13日
総合政策局（公共交通・物流政策審議官部門）
モビリティサービス推進課

MaaS の地域への普及を促進します！

～「スマートモビリティチャレンジ 地域シンポジウム」を開催～

【11月29日発表資料差し替え】台風19号の影響により開催を延期しておりました東北エリアの地域シンポジウムの延期後の日程が2020年1月24日（金）13:00に決定いたしました。場所は、引き続き福島県浪江町の浪江地域スポーツセンターを予定しております。仮登録サイトの再開いたしますので、皆様奮ってご応募ください。

国土交通省・経済産業省では、MaaSをはじめとする新たなモビリティサービスに取り組む自治体や企業の方々や情報共有や連携を図る地域シンポジウムを全国各地で開催していきます。スマートモビリティチャレンジの支援対象地域・事業等の紹介やネットワーキングを通じ、MaaSの地域への普及を促進していきます。

1. 本シンポジウムの趣旨

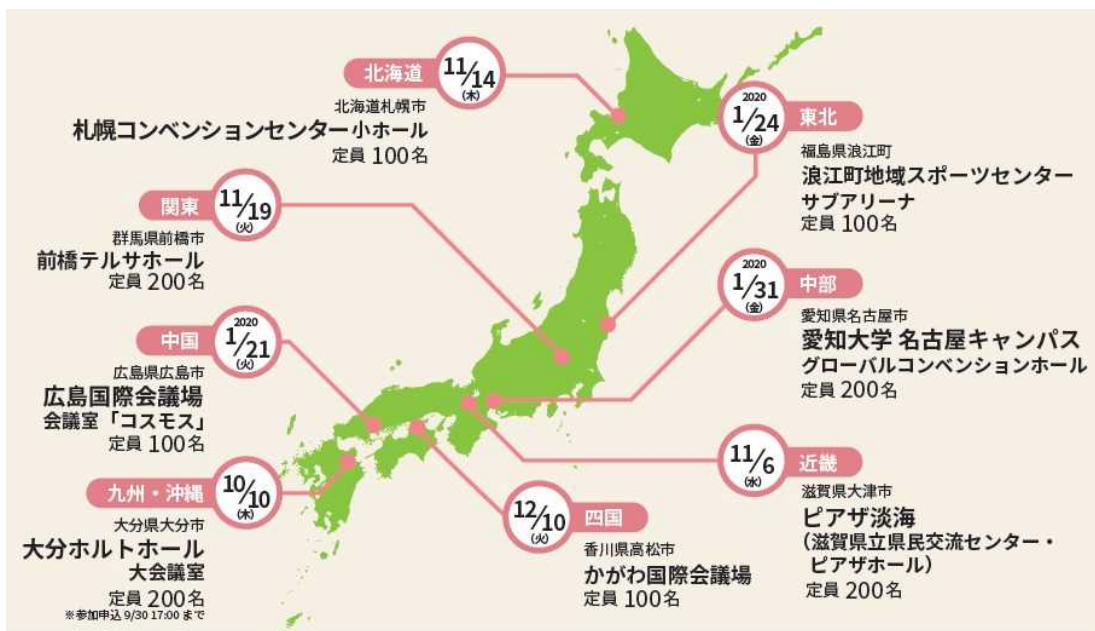
国土交通省と経済産業省では、本年4月よりMaaSをはじめとする新たなモビリティサービスの社会実装を通じた移動課題の解決及び地域活性化に挑戦する地域や企業を応援する新プロジェクト「スマートモビリティチャレンジ」を開始し、先駆的に新たなモビリティサービスの社会実装に取り組む地域・事業のご提案を5月にかけて募集し、28の支援対象地域・事業を選定しました。

また、新たなモビリティサービスに取り組む自治体や企業の方々や情報共有や連携を図るため、スマートモビリティチャレンジ推進協議会を発足し、6月21日には東京で推進協議会の「キックオフシンポジウム」を開催しました。9月12日時点で、115社の事業者等や77の自治体にご参画いただいております。

今般、地域での新たなモビリティサービスの取組を後押しするため、ブロック毎にシンポジウムを開催します。スマートモビリティチャレンジの支援対象地域・事業、推進協議会の会員自治体・企業等による取組の紹介や参加者によるネットワーキング等を通じ、MaaSの地域への普及を促進していきます。

2. 開催概要

各地域での開催日時については以下の通りです。（詳細については別紙1をご参照ください。）



参加対象者：自治体・企業のモビリティ・交通の担当者、有識者、メディア関係者

参加方法：事前登録制につき、下記スマートモビリティチャレンジ キャンペーンサイトのページより参加登録をお願いいたします。

※ 開催地によっては締切日が異なりますので、ご注意ください。

※ 会場の定員を大幅に超すご応募をいただいた場合、厳正な抽選のうえ、参加可否の結果を開催 1 週間前頃にお伝えいたします。

※ メディア関係者用の傍聴席をご用意しておりますので、登録締切に関わらず、随時ご登録ください。

※ 登壇者等の情報については下記キャンペーンサイトより随時情報更新致します。

3. 関連サイト

- スマートモビリティチャレンジ キャンペーンサイト（シンポジウム・イベント参加登録ページ）
<https://www.mobilitychallenge.go.jp/symposium>
- 「スマートモビリティチャレンジ」、始動
<https://www.meti.go.jp/press/2019/06/20190618004/20190618004.html>

（本プレスリリースについてのお問合せ）

国土交通省総合政策局（公共交通・物流政策審議官部門）
モビリティサービス推進課

担当：小川、日野杉

電話：03-5253-8111（内線 54904）

03-5253-8980（直通）

03-5253-1513（FAX）

E-mail: hqt-newmobility@gxb.mlit.go.jp

経済産業省製造産業局

モビリティと地域・都市の未来プロジェクトチーム

担当：眞柳、増田、泉

電話：03-3501-1511（内線 3831）

03-3501-1618（直通）

03-3501-6691（FAX）

E-mail: contact_mobility_pt@meti.go.jp

（スマートモビリティチャレンジシンポジウム取材についてのお問合せ）

株式会社野村総合研究所

グローバルインフラコンサルティング部

担当：小畑、大野

電話：03-5533-2111（代表）

E-mail: mobility_symposium@nri.co.jp